

# 事業目標達成に向けた、成長・課題解決 支援

## ミッション

人と組織のパフォーマンス改善を支援することにより、目指す事業成果の改善に貢献する。

目標に対し、人と組織の課題を整理し、施策検討し実践を支援していきます。

パフォーマンス改善のアプローチは、原因特定重視型

これは最初の段階から実行すべき解決策を想定しないで、パフォーマンス現状分析から始めて、問題の根本原因を明確にすることを優先し、その後に解決策を決めるアプローチになります。逆にソリューション重視型は、実行する解決策を最初から決めて進めていくアプローチになります。この場合、本質的な原因の問題解決にたどり着かない場合があります。

## 能力開発・パフォーマンス改善とは [ Performance improvement ]

定義:

人にかかわる問題の適切なソリューションを見つけ出し、実行サポート、効果測定を行うこと。



概要:

1. 業務能力・スキルの最大化を目指し、実務行動を分析、見直し、事業目標の達成に繋がる施策実行／プロセスを促す。
2. クライアントの事業戦略に対し、人および組織が業績向上(パフォーマンス)を達成するための、事業成果に連動した、改善プログラムを企画 / 実施による能力開発支援を行います。

※ 組織構成、業務分析、職場環境、研修企画などの観点から、人にかかわる有効な施策を、事業戦略と連動させて支援いたします。

## 特徴

クライアントの求める事業成果、人の成長期待のヒアリングを実施の上、目標の設定を行い、  
事業目標を達成するための、実行パートナーとして一緒に取り組みます。

### 【メリット】

1. クライアントの各事業行程に対して、業績貢献に結びつく課題、プロセスに対するソリューション提供。
2. 業務担当者に対して、事業成果に結びつく個別研修プログラムの企画 / 実施。
3. 効果測定、フォローアップ、追加プログラム。

# タイムマネジメント、プロセス、課題に対するソリューション 1

## 【施策・検討の観点】

《 目標に対してパフォーマンスに影響を与える要素 ⇒ 環境要因 / 個人要因 》

- |         |                  |                     |                |
|---------|------------------|---------------------|----------------|
| ・ 目標設定  | ・ <b>業務プロセス</b>  | ・ <b>知識</b>         | ・ ルール / ガイドライン |
| ・ 上司    | ・ <b>モチベーション</b> | ・ <b>スキル</b>        | ・ 教育 / 育成      |
| ・ 承認フロー | ・ <b>人間関係</b>    | ・ <b>時間管理</b>       | ・ 環境           |
| ・ 裁量権   | ・ <b>マインド</b>    | ・ <b>コミュニケーション</b>  | ・ 予算           |
| ・ 評価制度  | ・ <b>観点(規律)</b>  | ・ <b>姿勢(ストレス耐性)</b> | ・ インセンティブ      |

《 パフォーマンス改善には、個人要因から多面的要素の確認作業を行う 》

- ・ 目指す目標に対して、個人要因のパフォーマンスに影響を与える要素を多面的に確認作業を行い、求められるパフォーマンスに対して、現状の乖離要素を具体的に洗い出します。
- ・ その上で、取り組むべき **焦点(改善箇所)**を明確化、**優先順位を決めます**。  
結果、最も効果的な施策を検討し実践を促し、組織目標の達成を目指します。

## タイムマネジメント、プロセス、課題に対するソリューション 2 【改善方針】

1. 個人要因/環境要因の分類/分析、求める期待値との乖離を見出す。
2. 乖離に対する原因の特定(原因特定重視型)、関係者と共有認識をはかる。  
阻害要因を取り除き、望ましい意識・行動を促す促進要因を強化する。
3. その上で、取り組むべき 焦点(改善箇所)を明確化、優先順位を決めます。  
結果、最も効果的な施策を実践し、事業目標の達成を目指します。

## 事業目標達成に紐づく研修プログラムの企画 / 実施 1

研修は人および組織に対する、パフォーマンス改善の手段の位置づけになります。

### 【ポイント】

1. 実務行為に連動する研修プログラムを企画 / 設計。
2. 個別研修実施、1人～集合研修まで役職クラス別に実施。
3. 研修実施後、実務転換の結果・成果に対する、振り返り・サポート実施。

## 事業目標達成に紐づく研修プログラムの企画 / 実施 2

### [ 研修実施にて目指す能力開発カテゴリー ]

1. 事業目標達成 . . . ① 達成力(価値) ②業務遂行力・業務推進力 ③問題解決力
2. 基本姿勢 . . . ① 時間管理 ②コミュニケーション ③課題・問題管理 ④健康/ストレス対策
3. 持続的成長力 . . . ① 観点 ② 目的志向 ③ 実務力を高めるビジネス・マインドセット



# TMPコンサルティング

能力開発コンサルタント

谷川 正芳 Tanigawa Masayoshi

HP <https://tmpr.dev>